



平成 23 年 11 月 9 日

各 位

会 社 名 エンシュウ株式会社
代表者名 代表取締役社長 中安 茂夫
(コード: 6218 東証第 1 部)
問合せ先 取締役管理本部長 中村 泰之
(TEL. 053-447-2111)

営業外費用の発生及び平成 24 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間の 業績予想値と決算値との差異に関するお知らせ

当社において、下記のとおり営業外費用(為替差損)が発生することとなりましたので、その概要をお知らせするとともに、平成 23 年 8 月 5 日に公表いたしました平成 24 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間の業績予想値と決算値との差異について、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 営業外費用(為替差損)の発生及びその内容

円高の進行により、主に海外連結子会社に対する売上債権等に関連して連結ベースで 215 百万円(個別ベースで 226 百万円)の為替差損を営業外費用に計上いたしました。

2. 平成 24 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間の業績予想値と決算値との差異 (平成 23 年 4 月 1 日～平成 23 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	10,700	350	150	50	0.79
実 績 値(B)	10,671	487	171	79	1.26
増減額(B-A)	△28	137	21	29	
増減率(%)	△0.3	39.2	14.0	59.1	
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 23 年 3 月期第 2 四半期)	10,678	78	△224	△231	△3.67

3. 差異の理由

当第 2 四半期連結累計期間における営業利益につきましては、主として工作機械関連事業部門の原価及び経費低減の効果により前回発表値を上回ることとなりました。

また、経常利益及び当期純利益につきましても、為替差損の計上はありましたが、前回発表値を上回ることとなりました。

以 上